

ヨーロッパで 50 万部越えの大ベストセラー、ついに日本に登場!!

『強い国家の作り方～欧州に君臨する女帝メルケルの世界戦略』

旧東ドイツ出身の物理学者にすぎないメルケルが、なぜ欧州に君臨する巨魁となったのか?

(著者)ラルフ・ボルマン (翻訳)村瀬民子

(価格)1,800 円＋税 (発売日)2014 年 9 月 20 日 (出版元)ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区:代表取締役社長 唐津隆)は、2014 年 9 月 20 日に『強い国家の作り方～欧州に君臨する女帝メルケルの世界戦略』を発売いたしました。

本書は、社会主義国家の旧東ドイツの一物理学者であったアンゲラ・メルケルが、ドイツを欧州で最も成功した経済大国に導き、ドイツのみならず、『ヨーロッパの盟主』と呼ばれるまでになった欧州最強の政治指導者となった秘密を解明しています。

第 8 代ドイツ連邦共和国首相アンゲラ・メルケルは、ドイツ統一前の旧東ドイツの女性物理学者でした。東西ドイツ統一後、保守政党であるドイツキリスト教民主同盟(CDU)の政治家になり、その後、党首に就任、2005 年のドイツ議会選挙後、CDU と SPD(ドイツ社会民主党)の連立政権の首班となりました。2008 年のリーマンショック後のユーロ危機、それに続くギリシャをはじめとする南欧諸国の経済危機で彼女は、国内外でたくみな政治力を発揮して、これを乗り切ってきました。今や彼女は新生 EU を救った立役者として欧州最強の政治家の地位をゆるぎないものにしています。ドイツを代表するジャーナリスト、ラルフ・ボルマンが、その実像を鋭利な筆で暴きだしていきます。ドイツで大ベストセラーとなり、ヨーロッパでは 50 万越えと言われる話題作、日本初上陸です。



著者:ラルフ・ボルマン

1969 年、ドイツのバート・デュルクハイムに生まれる。ジャーナリスト・作家。テュービンゲン大学、ポローニャ大学、ベルリン・フンボルト大学で歴史学を専攻する。ドイツとイタリアの社会民主主義の比較に関する論文で修士号を取得。在学中からロイトリンガー・ゲネラル・アンツァイガー紙、南ドイツ新聞、ツァイト紙、ターゲスツァイトウング紙等に寄稿する。1998 年からターゲスツァイトウング紙編集部勤務し、2003 年以降国内政治部長を務め、2008 年以降は国会担当。2011 年よりフランクフルター・アルゲマイネ新聞日曜版の政治経済部記者。ベルリン在住

翻訳:村瀬 民子

愛知県名古屋生まれ。東京大学文学部卒業後ドイツに留学。1998 年から 2000 年にかけて外務省在ドイツ日本大使館専門調査員。東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了、同博士課程満期退学。2013 年に東京外国語大学でドイツ語非常勤講師を務める。現在、群馬大学、東洋大学他で教鞭を執る。早稲田大学演劇博物館招聘研究員

《 お問い合わせ先 》

株式会社ビジネス社 広報担当:松矢

〒 162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982(携帯)

TEL03-5227-1602/ FAX 03-52271603